

「メンテナンス講習会および橋梁実地点検研修」を開催しました

～石川県道路メンテナンス会議～

石川県道路メンテナンス会議（県内道路管理者が連携して道路施設の老朽化対策の強化を図ることを目的にH26.6.23設立）では、県内の地方公共団体職員の技術力向上支援のため、メンテナンス講習会および橋梁実地点検研修を開催しました。

開催状況

■ 開催日時等

平成27年10月1日（木） 9:30～16:00

- ・ 午前：メンテナンス講習会
- ・ 午後：橋梁実地点検研修

講習： 9:00～12:00, 13:00～14:00

石川県庁舎11F 1109会議室

実習： 14:40～16:00

新御影橋（金沢市長土堀3丁目）

■ 研修内容

- ・ 午前：橋梁やトンネル等の点検・維持管理に関する技術講習会
（講師：金沢工業大学 宮里教授、木村教授 NEXCO中日本(株) 森山氏）
- ・ 午後：講習）橋梁点検のポイント等の説明
実習）目視や打音調査、点検記録より、職員自ら橋梁の損傷区分を評価

■ 参加者

- ・ 地方公共団体職員等（午前：64名、午後：23名）



午前：メンテナンス講習会



午後：橋梁実地点検研修

参加者の声

■講習を聞き、塩害劣化が進行するメカニズムが良く理解できました。また、その地域の環境に適した保全を行っていくことが重要であると感じました。

■点検研修では、各部材・各損傷の種類ごとに評価していくにあたって、損傷原因が何なのかをつきつめていくことが大切であると学んだ。実地点検形式の研修であったため、参考となった。